

食日環金空の島列



発行所
山形新聞社
山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023(622)5271
Copyright (c) 2012
Yamagata Shimbun

2012年
5月21日
〈月曜日〉

速電
報版子

購読申し込み
(9-17時)

0120-81-8040

やまがた
ニュースオンライン

<http://yamagata-np.jp>

Mbi | eやましん

<http://yamagata-np.jp/k/>



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

日本では 25年ぶり 4分間、天文ショー

太平洋側を中心とした日本の広い範囲で21日午前7時半ごろ、太陽の中心部が月に隠され、細いリングのようになる金環日食となった。

日本の金環日食は1987年の沖繩以来25年ぶり、今回のよう

に広範囲で起きるのは932年ぶり。九州南部から福島県にかけて

の1帯で起き、東京、名古屋、大阪などの大都市も含まれる史上ま



東京都墨田区で観測された金環日食

21日午前7時34分



日食メガネなどを使って金環日食を見る人たち
21日午前7時33分、東京

れた天文ショーとなり、各地で観測していた人たちから歓声と拍手が上がった。

太陽は午前6時すぎから徐々に欠け始め、鹿児島では午前7時20分ごろから約4分間、金環日食に。鹿児島県指宿市では垂れ込めた雲の切れ間から、一瞬間リング状の太陽が姿を見せた。

東京都港区でも薄曇りの空に細い環状の太陽がくつきり。

金環日食が見られる地域は東に移動し、同7時40分ごろ福島県南部から太平洋に抜けた。

金環日食にならない北海道や東北、北陸、中国地方、九州北部な

ども、太陽の直径が8〜9割と大きく欠ける部分日食となった。

県内でも観察会

県内は金環日食でなかったが、山形市内で午前7時39分に食が最大となり、太陽が大きく欠けた様子を見ることのできた。JR山形駅前では、山形大の学生たちが授業の一環として、通勤、通学者向けに観察会を開催。望遠鏡の接眼部の下に取り付けた紙に太陽の形を映すと、大勢の市民らが足を止め「すごい」と携帯のカメラを向けていた。東根市の東根小では登校時間を約40分早め、全校児童510人が、学校が用意した遮光板などを使い、観察していた。